









	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後 1 日目	2 日目	3 日目	4 日目
月日	日( )	日( )	日( )	日( )	日( )	日( )	日( )
目標	・手術の説明を受け、準備をします		・手術後の痛みが軽減され、日常生活が出来るようになります				
検査 治療	・手術前の検査をします ・胸部写真、心電図、採血をします ・眠前に下剤を飲んでください 	・手術予定時間 時 分です	・手術後は集中治療室に入ります	・集中治療室から病棟に戻ります			
			・酸素吸入をします	・胸部写真があります ・採血があります 	・胸部写真があります 	・胸部写真があります ・採血があります 	・胸部写真があります 
			・持続点滴をします	・朝に点滴があります 			
処置	・麻酔科医師が診察します（都合で遅くなることがあります） （ただし、休日の場合は別の日に診察します）	・手術室に入室してから、麻酔のためのチューブを入れます			・毎日、回診にてガーゼの汚れを確認し、必要時にガーゼを交換します 		
			・胸と背中より管が入り、排液します ・大切な管ですので折り曲げたり、抜いたりしないようにしてください ・背中中のチューブから、持続的に鎮痛剤を入れていますが、痛みが強い時は鎮痛剤を使用しますので看護師にお申し出ください ・痰を出すことで無気肺の予防につながります ・痰は飲み込まず、ティッシュにとってください				
安静			・ベッド上安静です 	・肩・首の運動をしてみましょう ・理学療法士の指示で立つ練習をします	・トイレまで歩いてみましょう	・ご自分で歩けるようでしたら制限はありません ・排液バックを持って歩いてみましょう	
食事	・麻酔科医師から食事と水分制限があります 食事( )まで出来ます 飲水( )まで出来ます			・朝、水分が取れるかどうか確認します ・昼から全粥が出ます	・昼から常食が出ます		
排泄		・手術時間が近づいたらトイレを済ませておいてください	・手術室で尿の管が入ります	・尿の管を抜きます	・トイレまで動けない時は、尿器やポータブルトイレを使用します		
清潔	・自宅で入浴を済まされているか確認します	・手術に行く前にうがいをしてください 		・洗面・歯磨きのお手伝いをします ・身体を拭いて着替えをします 	・身体を拭きます 	・身体を拭きます ・髪を洗います 	
観察	・1日1回(昼)行います	・手術に行く前に行います	・手術後は頻回に後は適宜行います	・1日3回行います			・1日1回行います
リハビリ	・リハビリを行います （リハビリ室で理学療法士が指導します）			・手術後の肺機能を回復させるため、理学療法士がリハビリをします ・深呼吸することは肺の機能を高めます ・回復を早めるため、早期から歩行練習をしましょう			
説明 その他	・入院時(集中治療室の入室を含めた)説明をします ・パンフレットにそって手術前オリエンテーションを行います ・下肢静脈血栓予防ストッキングのサイズを測ります ・術後合併症を予防するために、歯科受診があります ・入院診療計画書をお渡しします。署名の上お出ください ・手術同意書・輸血同意書・入院証明書をお出ください ・禁煙してください	・手術に行く前にストッキングを履いてください ・手術後医師が、ご家族に手術の経過を説明します		・早期離床の必要性、排液バッグの取り扱いについて、看護師が説明します ・トイレまでスムーズに歩けるようになりましたら、ストッキングを脱いでください	・(術後2~4日目に) 歯科受診があります		

※状態に応じて予定が異なる事もあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

主治医（ ） 担当看護師（ ）

入院負担割合	３割	７０歳以上（１割）	７０歳以上（２割）	７０歳以上（３割）
負担額	約１，０７０，０００円	約７０，０００円	約７０，０００円	約３００，０００円

\* 入院費は概要ですので診療内容・病状等により異なる場合があります

	5日目	6日目	7日目	退院
月日	日（ ）	日（ ）	日（ ）	日（ ）
目標	・ 胸部写真で異常がなく、空気もれが止まり管からの排液が少なくなったら胸の管が抜けます			・ 傷に異常がなければ退院になります
検査 治療	・ 胸部X線写真があります ・ 採血があります	・ 胸部X線写真があります	・ 胸部X線写真があります ・ 採血があります	
				
処置	・ 毎日、回診にてガーゼの汚れを確認し、必要時にガーゼを交換します			
	・ 胸の管は、空気漏れや排液量が少なくなれば抜去されます			
安静	・ 制限はありません。疲れない程度にどんどん歩きましょう			
食事	・ 常食です			
				
排泄				
清潔		・ 胸の管が抜けたら当日よりシャワーが出来ます		
				
観察	・ 1日1回行います			
リハビリ	・ 手術後の肺機能を回復させるため、リハビリをします(理学療法士が指導します) ・ 深呼吸をすることは肺の機能を高めます ・ 回復を早めるため、早期から歩く練習をしましょう			
説明 その他	・ 薬剤師が薬について説明します	・ 退院は管が抜ける日で左右されます ・ 退院後の生活について、看護師が説明します ・ 退院後の受診日に抜管部の糸を抜きます		
				
説明者				